

# 視察（研修）報告書

令和 7 年 4 月 18 日

府中市議会議長 様

会派名又は 公明党  
議員名 加島 広宣

日 時	2025 年 4 月 18 日(金) 13:00～
視察（研修）先	光市・石城の里ファーム
視察（研修）項目	<ul style="list-style-type: none"><li>・持続可能な農業について</li><li>・中山間地域における農業の課題と現状について</li></ul>
参 加 者	加島広宣
視察（研修）内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・持続可能な農業について</li><li>・中山間地域における農業の課題と現状について</li></ul>
所 感	<ul style="list-style-type: none"><li>・作付け品目と販売取引先</li><li>・水稻の主食米は組合員（地主と 30k を 8,000 円で契約）現金収入に</li><li>・飼料用米は年間 60 トンを契約養鶏場に</li><li>・小麦（日粉に麵用に） ・大豆（JA や食生活改善組合へ）</li><li>・キャベツ（JA、フリーマーケット、学校給食、カット野菜）</li></ul> <p>（株）石城の里ファームの現状</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・代表取締役 1 名、取締役 3 名（30 歳代）株主 21 人（繁忙期にはパート 10 名）</li><li>・代表取締役が定年後に農業を始められ、地域農業の衰退に何とかしなくてはと、そこに若い人材が入ってこられたことを機に地域の地権者と話し合いを重ねて契約をされ農地の拡大を図られてきた。</li></ul> <p>今後も地権者との契約で耕作面積を増やされるとのことでした。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・集落営農や農事組合法人では、物事がなかなか決まりづらく、口ばかり出すがお金は出さない考え方になるため、株式として責任を取り、果たしていく仕組みにした。</li><li>・それにより、年収アップやモチベーションアップにつながっている。</li><li>・意欲にあふれた農業者にとって耕作地の拡大などで、今は絶好のチャンスであるとの発言にやり方ひとつでこのような考えにと感じました。</li></ul>